

# I 総説

## A 開設科目および卒業要件単位数

### 1 開設科目

授業科目は、基礎科目、専門科目、自由設計科目、および教職関連科目の4つの分野から構成されている。なお、専門科目のうち、ゼミナールについては、2025年度から開設科目の変更を予定している。

### 2 卒業要件単位数

卒業要件単位数は**124単位**であり、基礎科目、専門科目、および自由設計科目の3分野から第1表に示す規定単位数を修得しなければならない。

### 3 履修上の注意

履修に当たっては、後述の履修単位制限および2年次から3年次への進級基準に十分注意すること。

第1表 経営学科 開設科目および卒業要件単位数

分野	区 分		規定単位数	
基礎科目	語学	英語	8	
		第二外国語	6	
	初年次教育科目	データ分析Ⅰ・Ⅱ	4	
専門科目	ゼミナール		12	
	専門基礎科目		12 (注1)	
	専門選択科目		44 ← (注1)	
自由設計科目	専門関連科目	経済学関連科目	20 ← (注2)	
		法学関連科目		
	教養科目	経済学部開設・教養科目		18
		全学共通教育科目	リテラシー科目群	
			教養科目群	
			キャリアデザイン科目群(注3)	
			国際交流科目群(注4)	
データサイエンス科目群(注5)				
他学部開設科目(注7)				
教職関連科目(注8)		—		
合 計			124	

#### 【第1表の注意事項】

- (注1) 専門基礎科目の規定単位数を超えて修得した単位は、専門選択科目に充当することができる。
- (注2) 専門選択科目の規定単位数を超えて修得した単位は、専門関連科目に充当することができる。
- (注3) キャリアデザイン科目群には、卒業要件単位に算入されない科目がある。履修規定を参照すること。
- (注4) 国際交流科目群のうち、「留学対策科目」と「留学準備演習」は卒業要件単位に算入することができない。
- (注5) スポーツ・ウェルネス教育科目は、4単位まで卒業要件単位として認められる。
- (注6) 他学部開設科目は、8単位まで卒業要件単位として認められる。
- (注7) 教職関連科目の修得単位は卒業要件単位としては認められない。